

1. 大会名 平成31年3月ライフル(50m・10m)・ピストル(10m) ナショナルチーム選考記録会
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 近畿ライフル射撃連合
4. 期 日 平成31年 3月 9日(土)～3月10日(日)
5. 会 場 和歌山県ライフル射撃場
〒640-0451 和歌山県海南市高津字大北原1181
TEL: 073-488-6201
6. 開 会 式 行わない
7. 閉 会 式 行わない
8. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	※出場人数	備 考
3月9日 (土)	50m3×40W	09:00～11:45	24名以内	
	50m3×40W final	13:00～		出頭時刻12:30
	10m S60M①	09:00～10:15	24名以内	
	10m S60M②	10:55～12:10	24名以内	
	10m AP60W	12:50～14:05	24名以内	
	10m S60M final	14:50～15:30		出頭時刻14:20
	10m AP60W final	16:10～16:50		出頭時刻15:40
3月10日 (日)	50m3×40M	09:00～11:45	24名以内	
	50m3×40M final	13:00～		出頭時刻12:30
	10m S60W①	09:00～10:15	24名以内	
	10m S60W②	10:55～12:10	24名以内	
	10m AP60M	12:50～14:05	24名以内	
	10m S60W final	14:50～15:30		出頭時刻14:20
	10m AP60M final	16:10～16:50		出頭時刻15:40

※参加人数等により、射群および開始時間を変更する場合があります。

※各種目開始の30分前に射座入場し、同15分前から開始時間までを準備・試射時間とする。

9. 競技方法 個人戦
10. 競技規則 ライフル射撃競技・規則集最新版による
用具検査は各自事前にチェックできるよう器材を設置する。
11. 使用標的 50m、10mとも電子標的(SIUS社製)
12. 参加資格 日本代表として国際競技大会でのメダル獲得に意欲のあるもののうち、
 - (1) 平成30年ナショナルチーム選手
※任意の種目に参加できる。
 - (2) 平成31年1月1日現在の協会におけるエントリー種目のランカーである者。
※参加者多数の場合、ランキング順位により参加制限を行う。
 - (3) 上記に該当しないものでナショナルコーチの指名を受けた者。
※指名された種目に参加できる。
13. 参加制限 (1) 参加申込数が競技予定人員を超えた場合、調整することがあります。
※参加確定は協会webページで発表いたします。
(2) 参加申込数が3名未満の場合はその種目の競技を実施しません。
14. 表彰 行わない

15. 参加料

50m3×40M	11,000円
10m種目	5,000円

ただし、日本記録保持者（ファイナル含む）については当該種目に限り無料とする。

16. 参加申込

参加希望者は平成31年1月23日(水)必着にて直接、京都府ライフル射撃協会に参加料を添えて申込むこと。ただし参加資格(3)に該当するものは期限を設けない。
重要：所属のある選手（生徒・学生など）は監督承諾書を参加時に提出して下さい。
(過去に次年以後も継続して承諾するむね提出されている所属については不要です)
なおドーピング検査の可能性があるため、未成年者で親権者同意書を(公社)日本ライフル射撃協会に提出していない選手は、提出すること。提出が無いと試合に参加できません。

申込書記載事項：

- ①氏名(ふりかな必須)、②生年月日、③性別、④所属、⑤会員ID、⑥現住所、
⑦電話番号(携帯可)、⑧参加種目(ランキング順位必須)、⑨連絡事項等

申込先：

〒601-8047

京都市南区東九条下殿田町70番地 京都府スポーツセンター内
京都府ライフル射撃協会 担当 坂 英治 宛

TEL 075-692-3480

携 帯 090-3271-4594 (坂)

E-mail e.saka_kyoto_rifle@outlook.jp

※メールでお申し込み後、数日たっても確認メールの返信が無い場合には、ご面倒ですが坂携帯宛に確認のお電話をいただきますようお願い致します。

振込先：

※お振込は、射座割り発表後に願います。
※お振込時、振込人のお名前は頭に「0309」に続けて
団体名で願います(例:0309キョウト)。

三菱東京UFJ銀行 伏見支店 普通 口座番号 0240592

近畿ライフル射撃連合 事務局長 橋本一平 (ハシモト イッペイ)

17. 宿泊・昼食

各自で準備・負担願います。

18. 銃器・弾薬

(1) 各自で準備・負担。銃砲所持許可証・日ラ会員証・射手手帳は必ず携行すること。
省庁銃に関しては、所持許可証のかわりに所属長の発行する携帯証明書を持参すること。

(2) 銃器・弾薬については各自携行のこと。運搬・携帯・保管については特に留意すること。銃器については有効期限内の銃器公認シールを貼付すること。

19. 公式練習

特にありません。3月8日は射場使用料各自負担にて練習可能です。

当日射場受付にて各自お申込とお支払いを願います。

※終了後電子標的整備のため、練習時間は9:00～15:00までとさせていただきます。

20. 大会責任者

大会委員長

松丸 喜一郎

競技委員長

田村 恒彦

テクニカル・デレゲート

佐川 肇

ライフル・ピストル(10m)ナショナルチーム選考記録会
参加申込書

申 込 日 平成 年 月 日

加盟団体・学校名

申込責任者氏名

連絡先 TEL:

FAX:

E-mail:

No.	氏 名	ふりかな	日ラ会員ID	所 属	性別	参加希望 種 目	段 級	参加料
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
参加料合計								

日本代表選手派遣にあたって了解していただく事項（方針）

公益社団法人日本ライフル射撃協会（以下協会）は、選手派遣について以下の方針を持って実施いたします。協会は当方針を了解された選手の中から代表選手を選考させていただきます。

1. 派遣チームの役員選手は選手強化委員会で予備選考され、理事会において決定されます。
2. 派遣チームの指揮はチーム監督または代表者によってとられ、チーム員はその指揮下に入ります。
3. 派遣チーム員がやむをえない個人的事由で参加を取りやめた場合、または派遣日程を変更した場合に発生する旅行に関する損金等は当該個人にご負担いただきます。
4. 派遣に際しては一定額の派遣負担金を徴収いたします。
5. 派遣競技会での選手起用の判断はチーム監督または代表者によってなされます。
6. 協会競技者資格並びにスポンサーシップ規定に違反することが明らかになった派遣チーム員は派遣競技会に参加できません。この項にはJOC選手強化キャンペーンに関する規定も含まれます。
7. 競技中のチーム員の肖像権は協会に属するものとします。この項は職業競技者に対しても同様に適用されますが個人的に使用される肖像の取得を禁止するものではありません。
8. 派遣チーム選手及びその候補者は、ドーピング競技外検査を含め、求めに応じてドーピング検査を受ける義務を有します。拒否することはできません。（特別な場合を除きWADA、JADA規定が適用されます）
9. ドーピング検査において陽性となった選手は、処分決定後少なくとも2年間は代表選手にはなれません。（特別な場合を除きWADA、JADA規定が適用されます）
10. 協会は派遣活動の安全確保のため善意を持って活動いたしますが、派遣チーム員の安全を保障することはできません。
11. 協会は派遣チーム員に対して、派遣期間の間に限って協会を受取人とする生命保険等を購入する場合があります。この保険金は事故の際の事後処理に充当され、残余のある場合家族等に引き渡されます。
12. 協会がチーム員を受取人とする旅行損害保険等を購入することはありません。必要な場合、チーム員個人でご用意ください。協会が旅行損害保険等を斡旋することはありません。
13. チーム員は協会が定める倫理規定及び行動規範を遵守しなければなりません。

上記、協会選手派遣方針を了解しました。

平成 年 月 日

氏名（自署）

未成年の場合親権者のご署名
